

ガイアナ内政、経済、外交月間報告（2023年8月）

在トリニダード・トバゴ日本国大使館

8月のガイアナ内政、経済、外交月間報告（カリコム動きを含む）は以下の通り。

1 概況

- 7月25日～8月1日、アリ大統領は第31回FISUワールドユニバーシティゲームズに出席するため中国を公式訪問し、習近平国家主席と会談を実施。両国は投資・経済協力作業部会の設立に関する覚書に調印した。
- 国会にて、契約締結できる対外貸付の限度額が6,500億ガイアナドル（約31億米ドル）から9,000億ガイアナドル（約43億米ドル）、公的貸付の限度額が5,000億ガイアナドル（約24億米ドル）から7,500億ガイアナドル（約36億米ドル）に引き上げられた。
- 世界銀行は、ガイアナ政府との石油セクターにおける2,000万米ドルの融資再編に合意した。
- アリ大統領及びフィリップス首相は、ガイアナとジャマイカでプランテーションを運営していた英国人のグラッドストーン氏の子孫と面会した。同子孫はグラッドストーン一族がガイアナにおけるアフリカ人の奴隷化と年季奉公制度に関与していたことに対し謝罪を表明した。
- アフリカ輸出入銀行がバルバドスにカリコム事務所を開設。同事務所は、今後アフリカとカリブ諸国間の貿易・投資の拡大を目的とする。

2 内政

- （15日報道）外務・国際協力省は、現在国内では約10万人に上る労働力が不足しており、特に建設セクター及び石油・ガスセクターにおける労働需要が最も高いと発表。

3 経済

- （2日報道）7月25日～8月1日、アリ大統領は第31回FISUワールドユニバーシティゲームズに出席するため中国を公式訪問し、習近平国家主席と会談を実施。両国は投資・経済協力作業部会の設立に関する覚書に調印した。
- （3日政府発表）道路、排水、灌漑等の工事、保健施設や学校給食プログラムの改修等の開発プロジェクトを実施するため、シン大統領府財務担当上級大

臣は610億ガイアナドル（約2.9億米ドル）の補正予算案を提出した。

●（3日政府発表）国会にて、契約締結できる対外貸付の限度額が6,500億ガイアナドル（約31億米ドル）から9,000億ガイアナドル（約43億米ドル）、公的貸付の限度額が5,000億ガイアナドル（約24億米ドル）から7,500億ガイアナドル（約36億米ドル）に引き上げられた。

●（7日報道）ノルウェーのライスタッド・エナジー社による油井数ランキングにおいて、ガイアナは米国、ノルウェー、メキシコに次ぐ世界第4位の地位を獲得した。

●（9日報道、9日政府発表）8～9日、アリ大統領はドミニカ共和国を公式訪問し、アビナデル同国大統領と共に二国間協力の強化を目的とした6つの協定に調印した。石油・ガス産業における協定では、ガイアナにおける石油精製所と石油化学工場の設立、石油探査鉱区に参加するための調査に関して合意された。建設が合意された同製油所は、最低5万バレル／日の原油精製能力を持つ予定。ドミニカ共和国政府は、民間投資家と共に最低51%のシェアを保有することになる。

●（9日政府報道）政府は、農業セクター開発のために56億ガイアナドル（約2,660万米ドル）の予算を承認した。

●（11日報道）全国153か所の医療施設のインフラ改善のため、保健省に対して10億ガイアナドル（475万米ドル）の補正予算が承認された。

●（20日報道）世界銀行は、ガイアナ政府との石油セクターにおける2,000万米ドルの融資再編に合意した。

●（23日報道）ガイアナで活動する数少ない大規模外資系金鉱会社であるカナダのオマイ・ゴールド・マインズ社は、第7地区（クユヌ・マザルニ）で新たに金鉱床を発見したと発表。同社は1993年から2005年の間に370万オンス（約103トン）以上の金（ゴールド）を採掘したオマイ金鉱事業の全権益を保有している。

●（31日報道）スペインの石油会社レプソル社は、23年5月でカヌク鉱区探査の10年間契約が満了となる予定だったが、ライセンス更新を希望している模様。カヌク鉱区の権益は同社及びトゥロー・オイル社がそれぞれ37.5%保有しており、残りの25%はトタル・エナジーズ社とカタール・ペトロリアム社の合弁事業が保有している。

4 外交

●（24日及び26日政府発表、25日報道）アリ大統領及びフィリップス首相は、ガイアナとジャマイカでプランテーションを運営していた英国人のグラッドストーン氏の子孫と面会した。同子孫はグラッドストーン一族がガイアナ

におけるアフリカ人の奴隷化と年季奉公制度に関与していたことに対し謝罪を表明した。アリ大統領及びフィリップス首相は同子孫の謝罪を歓迎すると共に、奴隷制度及び年季奉公制度に対する賠償正義のためのカリコム10か条計画に沿った行動計画の提示を求めた。更に同首相は、約400年間に及ぶ奴隷制度に大きく荷担したオランダ政府及び英国政府からも同様の公式謝罪がなされるべきであると述べた。

●（26日報道）アリ大統領は、ベネズエラ移民のためのシェルター建設に5億ガイアナドル（238万米ドル）の補正予算を確保したと発表。

5 カリコム

●（4日ドミニカ報道）カリコムは声明を発出し、バハマとジャマイカ両政府がハイチの安全保障上の課題に対する支援のため、ケニアと共に多国籍軍に貢献することを決定したことを歓迎した。

●（8日ドミニカ報道）アフリカ輸出入銀行がバルバドスにカリコム事務所を開設。同事務所は、今後アフリカとカリブ諸国間の貿易・投資の拡大を目的とする。

●（12日セントルシア報道）カリブ開発銀行はカリブ災害緊急管理機関（CDEMA）に対し、緊急災害対応能力強化を目的に75万米ドルの供与を承認した。

●（15日カリコム報道）カリコム開発基金とアフリカ輸出入銀行は、カリコム加盟国への支援提供における両機関間の協力の枠組みを設けるための覚書に署名した。